

# 2011年3月期 決算説明会



**ダイセル化学工業株式会社**  
DAICEL CHEMICAL INDUSTRIES, LTD.

2011年5月13日

# 目次

## 2011年3月期実績

業績概要

売上高・営業利益推移

連結損益計算書

配当の状況

売上高・営業利益分析

## セグメント情報

## 2012年3月期 見通し

業績見通し

売上高・営業利益の推移と見通し

設備投資額推移

減価償却費推移

連結貸借対照表

総資産・有利子負債推移

予測に関する注意事項

P3～P7

P3

P4

P5

P6

P7

P8～P16

P17～P19

P17～P18

P19

P20

P21

P22

P23

P24

# 業績概要

単位:億円

	2010/3	2011/3	増減	増減率
売上高	3,202	3,537	+334	+10.4%
営業利益	209	327	+119	+56.8%
経常利益	200	316	+116	+57.9%
当期純利益	111	168	+57	+51.8%

為替レート	93円	87円
-------	-----	-----

# 売上高・営業利益推移

(単位:億円)



# 連結損益計算書

単位：億円

	2010/3	2011/3	増減	備考
売上高	3,202	3,537	+334	数量差 +503 単価差 △168(為替△104)
売上総利益	693	839	+146	
販売費及び 一般管理費	484	512	+27	販売直接費 +15 一般管理費 +12
営業利益	209	327	+119	数量増 +257 単価差△106(為替 △32)
営業外損益	△ 9	△ 12	△ 3	金融収支改善 +7 為替損益悪化 △9
経常利益	200	316	+116	
特別損益	△ 31	△ 19	+12	
税金等調整前 当期純利益	169	297	+128	
法人税等、 少数株主利益	58	129	+71	
当期純利益	111	168	+57	
為替	93円	87円		

# 配当の状況

**当期の期末配当：1株につき6円**

**前期の90周年記念配当2円を  
普通配当に転換**

**当期の年間配当：1株につき10円**

	'10/3	'11/3	'12/3予想
配当性向	32.3%	21.2%	22.2%

**株主還元性向 30%を目標にしています**

※ 株主還元性向 = (配当額 + 自己株式取得額) ÷ 連結純利益

# 売上高・営業利益分析

## 【売上高】

単位：億円

	2010/3	2011/3	増減	分 析	
				数量差	単価差
セルロース	769	766	△4	+101	△105
有機合成	742	809	+66	+72	△6
合成樹脂	1,116	1,370	+254	+283	△29
火工品	513	529	+16	+44	△28
その他	62	64	+2	+2	-
合 計	3,202	3,537	+334	+503	△168

## 【営業利益】

単位：億円

	2010/3	2011/3	増減	分 析		
				数量影響	価格影響	その他
セルロース	121	121	+0	+63	△34	△28
有機合成	59	69	+11	+57	△32	△15
合成樹脂	53	146	+93	+105	△37	+25
火工品	48	59	+10	+27	△3	△13
その他	8	13	+5	+5	0	0
全 社	△80	△80	△1	0	0	△1
合 計	209	327	+119	+257	△106	△32

# セルロース事業セグメント



## 売上高

・酢酸セルロース

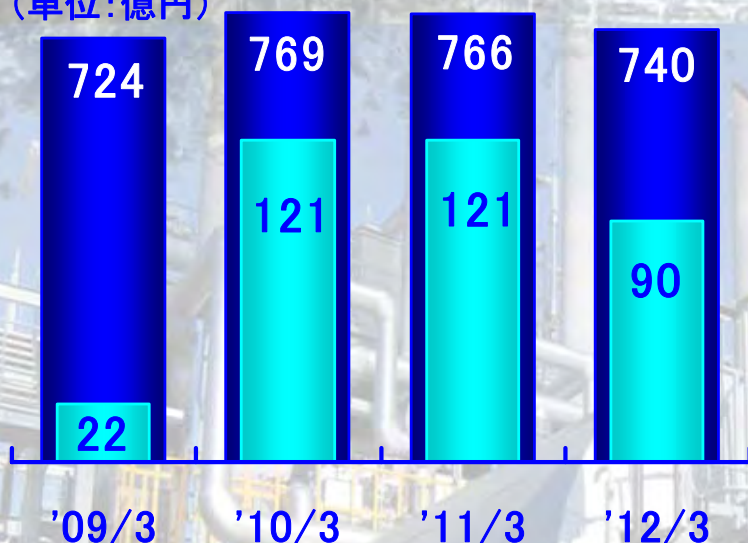
TAC 上期:LCD向け好調 下期:液晶パネル生産調整の影響

・たばこフィルター用トウ 網干工場増強(2010/1)による数量増  
(為替の影響  $\Delta 27$ 億円)

## 営業利益

横這い (円高等のマイナスを数量増でカバー)

(単位:億円)



### 2012年3月期 見通し

- ◆ TAC、フィルタートウ  
販売数量は、堅調に推移
- ◆ 円高、原燃料価格の上昇
- ◆ 網干工場の2年に1度の定期修繕  
による操業度ダウンなどにより減益





## たばこフィルター・トウの増強を検討

アセテート・トウ需要は、全世界で年率+1%増

- ・ 低タール・低ニコチン化を背景とするフィルターチップの長尺化
- ・ 他素材からアセテート化
- ・ フィルター無からフィルター付化



# 中国たばこフィルター・トウ



中国での需要増に対応するJVの能力増強を中国政府が批准  
具体的な計画について中方パートナーと協議中



恵大化学第Ⅱ期



恵大化学第Ⅰ期

中国のたばこ市場規模は、世界全体の1／3を占める

たばこ市場の拡大は継続  
(過去5年以上連続で前年比数パーセント成長)

- ・ PPTウからの材料変更
- ・ フィルターチップの長尺化

中国におけるアセテート・トウの需要は、  
今後順調に拡大が見込まれる

# 有機合成事業セグメント



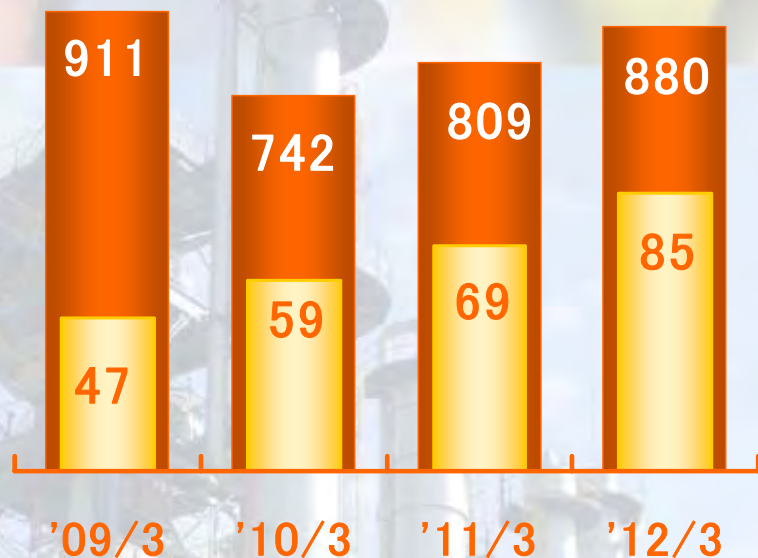
## 売上高

- ・酢酸 PTA向け需要回復
- ・酢酸誘導品等汎用品と機能品  
酢酸エチル拡販、電材向け溶剤、カプロラクトン誘導体等需要回復
- ・CPI 中国・インド向けカラム販売好調  
(為替の影響 △17億円)

## 営業利益

数量の回復とそれによる操業度アップで増益

(単位:億円)



### 2012年3月期 見通し

- 酢酸エチル 拡販
- 脂環式エポキシ樹脂
- 電材向け溶剤 需要堅調
- カプロラクトン誘導体
- 中国・インド向けキラルカラム 堅調

# 協同酢酸への出資比率の引き上げ



電気化学工業の出資持分(15%)を取得  
→ 当社の出資比率 69%へ

アセチルチェーンの  
より一層の強化につなげる



# 合成樹脂事業セグメント



## 売上高

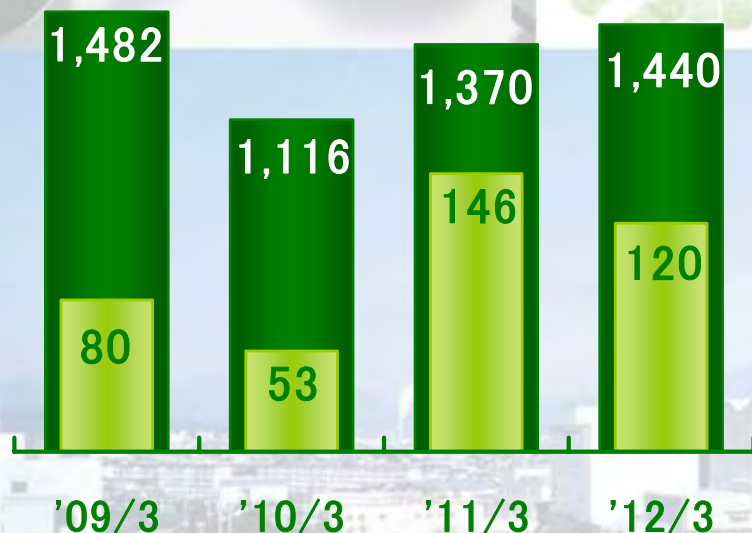
- ・ポリプラスチック(12月決算):数量回復+232億円
- ・ダイセルポリマーGr. :ポリマーアロイ、長繊維強化樹脂などの需要回復

(為替の影響 △42億円)

## 営業利益

- ・ポリプラスチック  
数量回復により増益

(単位:億円)



## 2012年3月期 見通し

### ◆ ポリプラスチック

震災による

自動車・OA機器減産の影響を受け、  
販売数量減

4~6月の操業度ダウン、  
原燃料価格の上昇が大きく影響し、減益



LCP能力増強(2012年1月商業運転)



POM能力増強検討中



※ 松山工場は、ウィンテックポリマー株式会社 松山工場です。

# 火工品事業セグメント



## 売上高

### ・インフレータ事業

中国を始めとした新興国での自動車需要増  
3,753万個 ⇒ 4,218万個 (+465万個)

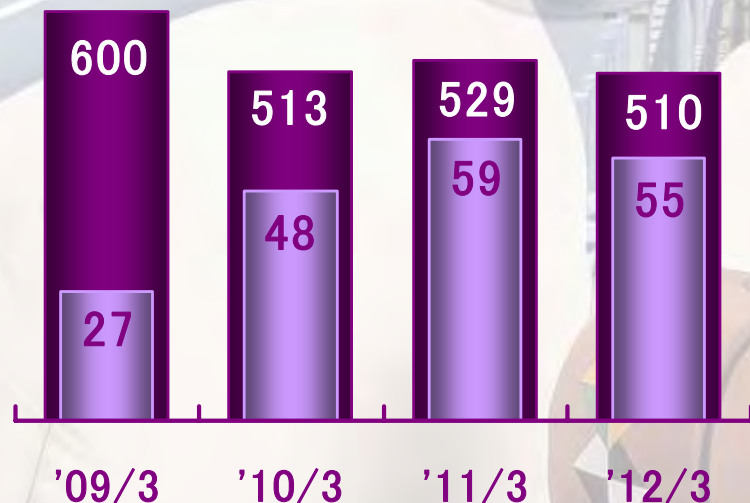
(為替の影響 △18億円)

## 営業利益

### ・数量回復による増益

前年度のグローバルでの総原価低減活動も寄与(損益分岐点の改善)

(単位:億円)



## 2012年3月期 見通し

震災による自動車減産の影響

インフレータ販売数量は、4%増

2011年度 4,400万個(+182万個)

上半期の操業度ダウンや円高、

鋼材価格の上昇などにより、減収減益

# インフレーター：海外拠点（中国、米国）増強



## 海外での需要増に対応



DSSE



DSSC

DSS

1ライン移設



DSSA

増強

中国でガス発生剤生産を決定



DSST





# 2012年3月期業績見通し

## 前提条件

		2010年上期 実績	2010年下期 実績	2011年上期 計画	2011年下期 計画
為替レート		91円/\$	84円/\$	82円/\$	82円/\$
原料	メタノール (欧米コントラクト価格)	\$335	\$414	\$450	\$450
	原油(ドバイ)	\$76	\$92	\$110	\$110
	国産ナフサ	46,000円	48,600円	60,000円	60,000円

# 2012年3月期業績見通し

単位:億円

	2011/3 実績	2012/3見通し	増減	増減率
売上高	3,537	3,640	+103	+2.9%
営業利益	327	270	△57	△17.5%
経常利益	316	275	△41	△12.9%
当期純利益	168	160	△8	△4.8%

為替レート	87円/\$	82円/\$
-------	--------	--------

# 売上高・営業利益の推移と見通し

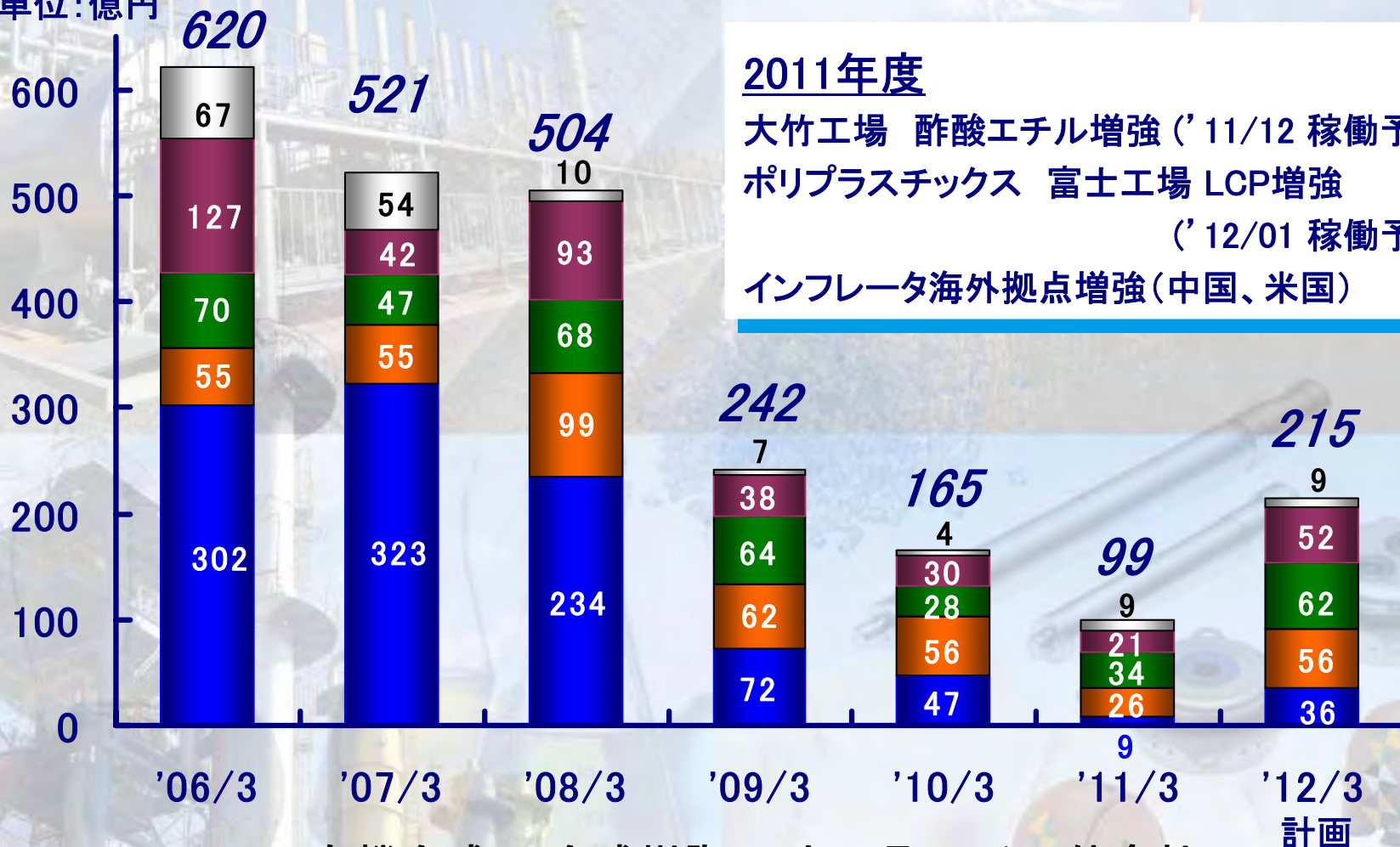
(単位:億円)



# 設備投資額推移



単位: 億円

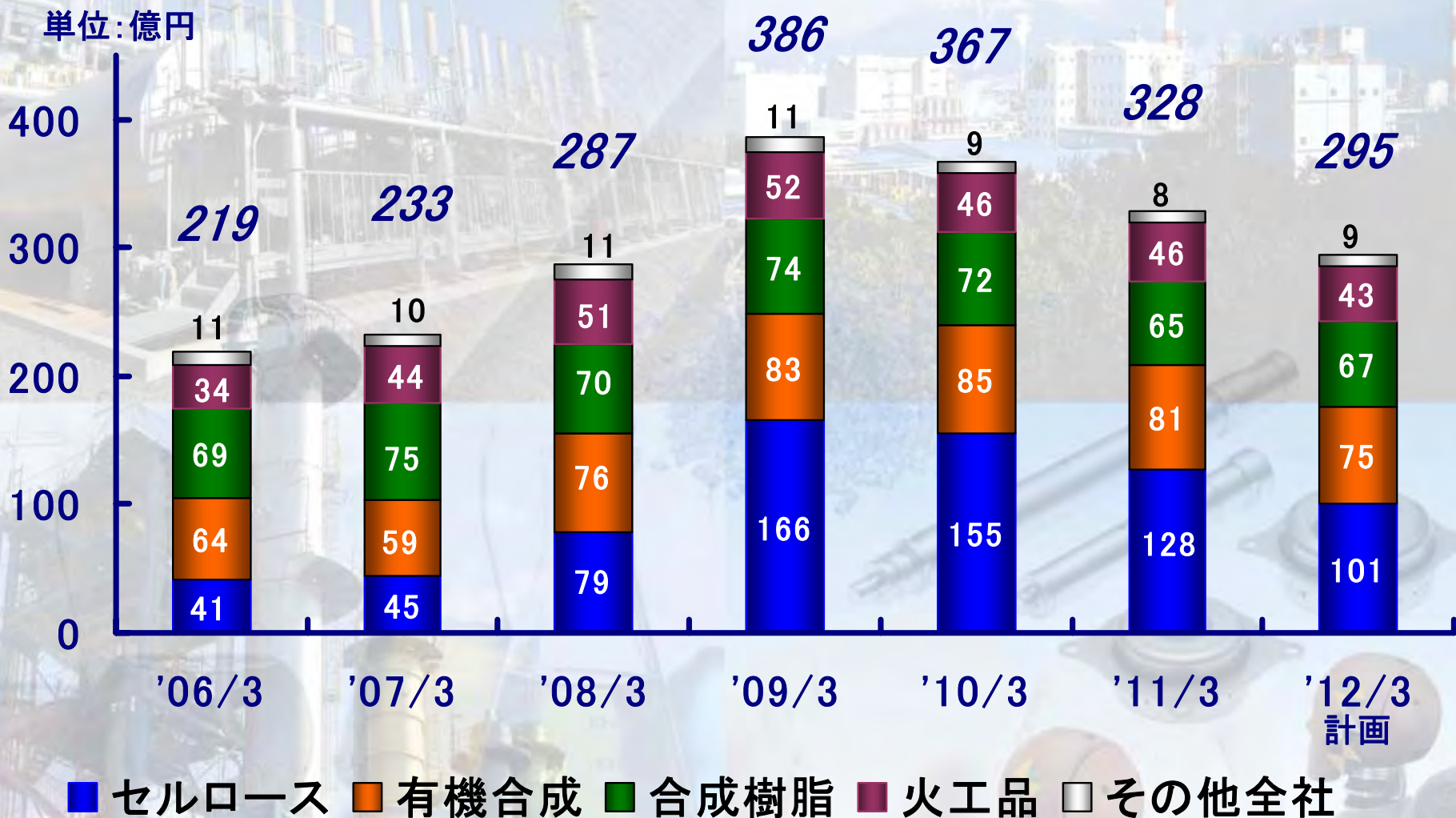


## 2011年度

大竹工場 酢酸エチル増強 ('11/12 稼働予定)  
 ポリプラスチック 富士工場 LCP増強  
 ('12/01 稼働予定)  
 インフレータ海外拠点増強(中国、米国)

■ セルロース ■ 有機合成 ■ 合成樹脂 ■ 火工品 ■ その他全社

# 減価償却費推移



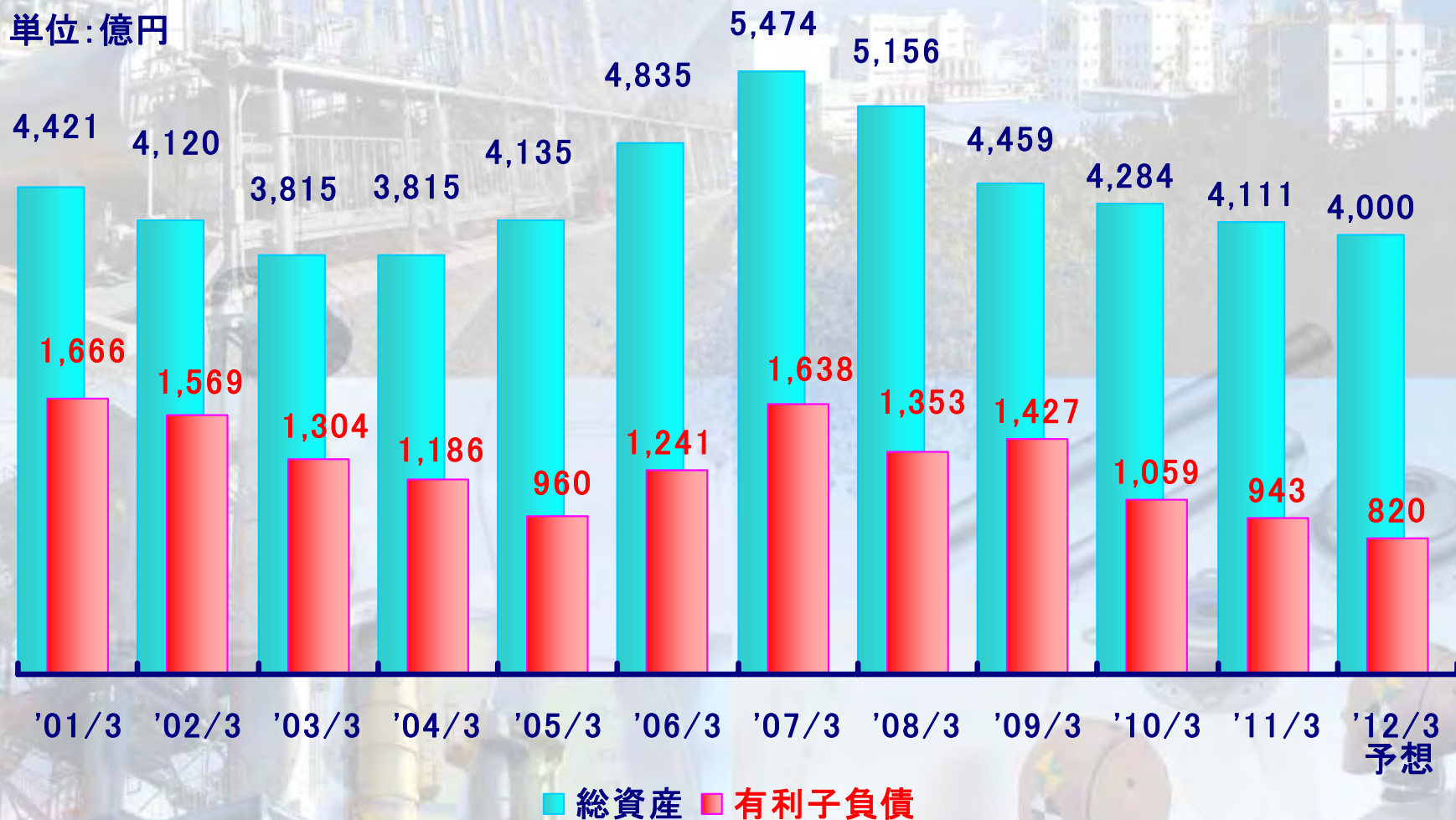
# 連結貸借対照表

単位：億円

	2010年3月末	2011年3月末	増減	備 考
流動資産	1,802	1,979	+177	
現預金及び有価証券	309	441	+132	
受取手形及び売掛金	733	706	△27	
棚卸資産	626	705	+79	
その他	134	127	△7	
固定資産	2,481	2,131	△350	
有形固定資産	1,754	1,507	△247	取得95、償却△316
無形固定資産	38	28	△10	
投資その他資産	690	597	△93	投資有価証券：△83
資産合計	4,284	4,111	△173	
負債	1,994	1,757	△236	
有利子負債	1,059	943	△116	有利子負債比率22.9%
その他	935	814	△121	
純資産	2,290	2,353	+63	自己資本比率51.6%
負債純資産 合計	4,284	4,111	△173	

# 総資産・有利子負債推移

単位：億円



# 予測に関する注意事項

本資料は情報の提供を目的としており、本資料により何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものではありませんが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご使用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権はダイセル化学工業(株)に帰属します。いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。